

自分らしい幸せを 子どもたちに

～子どもたちは 私たちの未来～

講演1 講師 木野龍逸さん

福島第一原発事故を追って真実を伝えるフリージャーナリスト
この集いには5回目の登場です。

2014年 「福島原発事故はなかったことにするつもり？」

2015年 「福島原発事故 見せかけのゴール」

避難指示解除は支援の打ち切りになる

2016年 「福島第一原発事故の現実

～見えない燃料デブリの回収作業は可能か」

どんな報告を持ってきていただけるでしょうか

講演2 講師 花本広志さん

獨協大学教授（民法、法学教育）

地域と子どもリーガルサービスセンター長

テーマ： 「法教育とその意義」

「法教育」とは、自由で公正な民主社会を形成し、その維持・発展を図るために必要な法的な見方や考え方の基礎を子どもたちが身につけられるように支援する教育です。2011年度以降、段階的に小中高の学習指導要領にも位置づけられています。法教育とは何か、何を指すものか、その課題、道徳教育との関係などについてお話しします。

11月11日(土)

開場 1時15分 開会 1時30分 【入場無料】

場所 ほっと越谷（越谷市男女共同参画支援センター）※東武スカイツリーライン北越谷駅東口駅前「パルテきたこし」3階
北越谷駅より歩いて2分です。

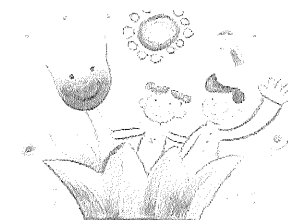
◎主催 子どもの幸せを願う越谷市民のつどい実行委員会

（越谷市教職員組合、埼玉県高等学校教職員組合越谷支部、新日本婦人の会越谷支部、NESげんこつ、市民有志）

◎共催 教育のつどい東部教育フォーラム実行委員会

※お問い合わせ： Tel.090(9298)6213（橋爪）

Email ogaworld@nifty.com（小河）



◎当日の予定

- ・開場・・・・・・・・・・1：15
- ・開会・・・・・・・・・・1：30
- ・委員長挨拶・・・・・・1：30～1：35
- ・木野さんの講演・・・・1：35～2：20
- ・花本さんの講演・・・・2：25～3：30
- ・質疑応答・・・・・・・・3：30～4：00
- ・閉会・・・・・・・・・・4：00～4：05

木野 龍逸さん フリージャーナリスト。

95年福島第一原発事故発生以来、東京電力の記者会見のほぼ全てに参加し続け、ツイッターなどで情報発信を続けている。岩波書店から、原発事故の記者会見の検証を中心にまとめた「検証 福島原発事故 記者会見 東電・政府は何を隠したのか」「記者会見2-収束の虚妄」「記者会見3-欺瞞の連鎖」が出版されている。メールマガジン（木野龍逸のメールマガジン ニッポン・リークス まぐまぐ月額864円）を配信中。

花本広志さん 獨協大学教授、獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター長

本来は民法の研究者だが、教育学のさまざまな知見を活用した効果的かつ効率的な法学教育方法についても研究中。特に、専門職養成教育の手法としての臨床法学教育の有用性に注目している。最近では、法教育にも関心を広げている。法学教育に関しては、「法学教育における臨床教育の意義について—学習科学の知見から」法曹養成と臨床教育 No.2（臨床法学教育学会、2009年）26～46頁などがある。

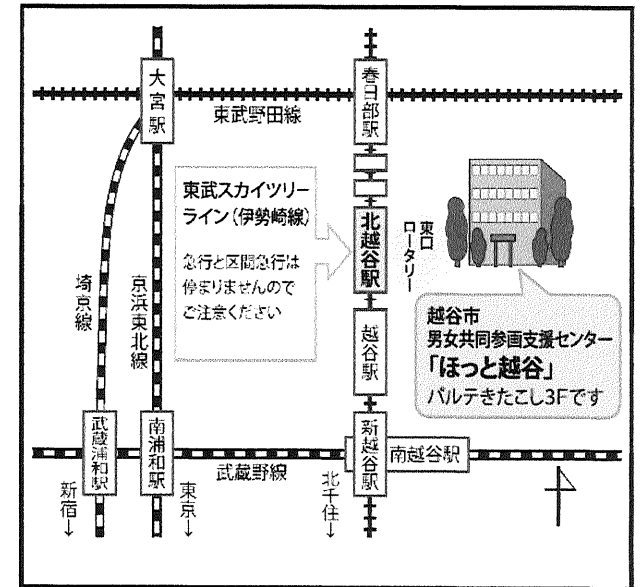
■「子どもの幸せを願う越谷市民のつどい」は

私たち「つどい」実行委員会は、年に1回講演会を開催し、学びあい、共に考え、講師のお話をお聞きすることで、元気と力を得て、子どもたちを守る活動の支えにしたいと考え、活動しています。

29年前（1988年）、「越谷市教職員組合」「埼玉県高等学校教職員組合越谷支部」「私教連獨協埼玉中高等学校分会」「新日本婦人の会越谷支部」「東部法律事務所」と市民の有志によって実行委員会を構成し、この会が始まりました。現在の実行委員は、教員OBと現職教員と市民を中心に構成しています。

実行委員会は、月1回、「ほっと越谷」で行っています。テーマ決定には、課題が多いため悩みは尽きず、お互いに素朴な考えを出し合うことで糸口を見出しています。

越谷を拠点として活動しています。みなさんも私達といっしょに実行委員会に参加しませんか。多くの方の参加をお待ちしています。



※「ほっと越谷」は駐車場がありませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。「パルテきたこし」の駐車場は有料(1時間300円)です。